

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和7年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県小城市小城町63  
団 体 名 にじいろぽけっと  
代表者職・氏名 代表世話人 原口 美和  
電 話 番 号 0 9 5 2 - 2 0 - 5 5 4 4

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : にじいろぼけっと
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

・様々な事情を抱え誰にも相談できず親子で孤立していたり、困っている状況にありながらそのことを自覚できず子どもの生活環境が良くない状況に陥っている子育て世帯に出会うことがしばしばあります。困っている人に身近かな社会がそっと手を差し伸べられる環境、家庭環境や保護者の経済力に拘わらず子どもたちが就学、進学できる、自分の夢をもつことができまたそれに向かって自分の進む道を切り開くことができる環境、地域とともに親子で成長できる佐賀県を目指してきました。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

・コロナ禍以降、物価高により、経済的に困難な状況にある子育て世帯が増え登録申込が増えてきた。そのような世帯の親子に食料をはじめ日用品、学用品をお届けすることで少しの不安解消になっていた。毎月の訪問、子ども食堂を行い、また、SNSなどでのおしゃべりから悩みやこまりごとに寄り添い、必要に応じ行政などの支援に繋がった。

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
①子ども宅食事業	①生活に困っている子育て世帯へ食品や学用品を配達する。 ②小学生を抱える貧困家庭 ③助成金で購入した食品や文具、また個人・企業からの集めた商品を②の家庭に配達する。同時に見守り活動も行う。	①毎月第3土曜日が 定期の配送日 ②北小路公民館	1,200,000	300,000
②学習する場および居場所を提供する事業	①生活に困っている子育て世帯へ食事の提供。 ②小学生を抱える貧困家庭 ③寄附金で購入した、また地域の方から提供された食材を活用し子ども食堂を開設した。	①毎月第3土曜日 ②北小路公民館 (小城市)	600,000	107,544
計			1,800,000	407,544



(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>684,974</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	684,974
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	675,750
	前年度控除額(県事務経費)還付分	9,224
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>684,974</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	407,544
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	277,430
	返礼品等の調達に係る費用	246,530
	返礼品等の送付に係る費用	26,500
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	4,400

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>0</b>
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

任意団体にじいろ ぽけっと(団体ID:1696539798) / 団体情報 | CANPAN